

病院未経験の
経営企画部長
奮闘記

企画系の「やわらか発想」で 経営力アップ!

連載

第10回 職員の活躍にスポットを当てる 動画により、その場にいなかった人とも経験を共有

職員の活動にスポットを当てた動画を制作

法人の方針を伝えるために、日曜日に全職員を集め、第1回職員総会を開催することが幹部会議で決まりましたが、職員の受け止め方は否定的でした。「会議のためになぜ、わざわざ日曜日に出ていかなければならないのか」という声があらゆる部署から聞こえてきました。

「どうすれば法人の方針や部の方針が伝わるのか」、あるいは理解できないまでも、「どうすれば法人に対してポジティブな感情を抱いてくれるのか」悩みました。悩んだ末に、職員総会の冒頭で、法人が存在するのは職員一人ひとりが貢献してくれているからだというメッセージを発信しようと考えました。

まず、「職員の承認欲求」に応えることにより、聴く気になってもらおうと考えたのです。職員が生き生きと笑顔で活躍している写真をパワーポイントのスライドに張り付け、自動画面切り替えて5分ほどBGMと一緒に流しました。写真は永年勤続表彰やクリスマス会、忘年会といった全社イベント、委員会やワーキンググループでの活動、

患者向け勉強会等を使いました。

職員は皆、食い入るように見てくれました。職員総会終了後には「こんな活動をしていたのですね、全く知らなかった」、「他の部署も頑張っていることが分かりました」、「来年はあそこに全職員が出られたらいいですね」といった声が寄せられました。

職員総会を契機に、イベントや勉強会、プロジェクト活動等で写真を撮って残す文化が定着しました。

第3回職員総会からは動画を織り込むようになり、第5回職員総会では災害訓練などの全社イベントを15分のドキュメント番組のような動画につくり込んで放映しました（写真1）。ソフトは「Adobe Creative Cloud Premiere Pro CC」を使って動画を編集しています。現在は、情報システム課の職員2人が業務の合間を縫って制作してくれています。第5回職員総会「振り返り動画」のコンテンツは別表のとおりです。

DVD化で、その場にいなかった人とも経験を共有

「職員総会」、「世界糖尿病デーの全社イベント」、「診療部の方針発表の会議」、「院内開催の講演会」等の動画を編集してDVDに



写真1 職員総会で振り返り動画を見ている職員



写真2 DVDに編集して、職員や地域に配布

上段左から「職員総会」、「災害訓練」、「世界糖尿病デーの全社イベント」

下段左から「診療部方針発表（キックオフ）」
「医師会主催 多職種勉強会（在宅リハビリ）」
「医師会主催 多職種勉強会（フレイル）」

焼いて、当日その場にいなかった人と共有するようにしています。

さらに、「市と3つの病院合同で取り組んだ災害訓練」、「医師会で開催された多職種勉強会」、「当院で取り組んだ介護職を招いての勉強会」等、地域の方々との取り組みもDVD化して、参加できなかった方々に配布しています。

市と民間3病院合同で取り組んだ災害訓

別表 第5回職員総会 「振り返り動画」のコンテンツ

1. 第4回職員総会
2. 新しいホームページUP
3. 入職式
4. 永年勤続表彰
5. 診療部キックオフ
6. 看護部ミニ総会
7. 佐野ゼミ
8. ヘルスアップ教室
9. 医師 BLS研修
10. 医事課勉強会
11. 摂食嚥下リハビリテーション講演
12. 病床見える化 プロジェクト
13. つなぐカフェ（患者、家族向け ミニ講演 & 相談コーナー&カフェ）
14. ちょうふ見守り訓練
15. 災害訓練
16. ピンクリボン運動
17. 年次報告書 創刊
18. ボランティアスタッフ
19. 世界糖尿病デーイベント
20. 医療技術部年次総会
21. 東山塾 4画面
22. 忘年会
23. クリスマスコンサート
24. 臨床倫理勉強会
25. 事務部総会

練のDVDは、市から全国17の自治体にも配られました。行政と民間病院とが協力して実施した災害訓練事例ということで紹介してもらい、後日市長よりお礼状をいただきました。

「百聞は一見に如かず」です。職員と職員をつなぐために培ってきた動画編集技術が、地域をつなぐ有効な手段としても貢献しています（写真2）。